

令和7年度 下赤塚おとしより相談センター 事業計画書

1 組織・運営体制

○重点事業・目標の設定

目 標	※把握した担当圏域の現状やニーズに基づき設定 高齢世帯及び高齢者の独居世帯が多い。認知機能低下による生活の支障と外出困難者の生活支援が必要であるが、地域の支援体制が不十分である。認知症について普及啓発活動を行い、認知症になっても住みやすい街を目指し、同時に生活支援の体制を作っていく。	
重点事業 ※実現可能な範囲であれば複数チェック可 ※チェックした事業は具体的な方針を簡潔に記載	<input type="checkbox"/> 総合相談支援事業	
	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業	
	<input type="checkbox"/> 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	
	<input checked="" type="checkbox"/> 第1号介護予防支援事業 (介護予防ケアマネジメント)	住民主体の訪問介護事業が開始されたことにあたり、サービスを活用すると同時に団体の支援と支援者が増えるよう周知活動を行う。
	<input type="checkbox"/> 地域ケア会議推進事業	
	<input type="checkbox"/> 在宅医療・介護連携推進事業	
	<input type="checkbox"/> 生活支援体制整備事業	
	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症総合支援事業	地域の関係機関と連携し、認知症声掛け訓練を行い、認知症の理解と対応方法の普及・啓発活動を強化する。
	<input type="checkbox"/> 介護予防・生活支援サービス事業	
	<input type="checkbox"/> 一般介護予防事業	

○組織・運営体制における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
職員の業務負担軽減と精神的負担の軽減に向けて事務所内で支援体制を整えているが、業務負担の軽減が進んでいない。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の面談や指導の機会を増やす。 ・新規は二人体制で動いてサポートが得られようにする。 ・研修に参加し知識を増やす。

○研修計画 ※個人情報保護措置の研修については必須記載※ (おとしより保健福祉センターが実施・申し込み受付した研修を除く)

会議名	主催	開催回数（開催時期）	内容	備考
個人情報保護措置研修	包括主催	年２回（７月・８月）	個人情報保護措置に係る研修	
権利擁護研修	外部主催	年２回	その他（備考に記載）	虐待、後見制度の研修
権利擁護研修	法人主催	年２回	その他（備考に記載）	虐待研修
認知症関連研修	外部主催	年２～３回	その他（備考に記載）	認知症支援スキルアップ

○センターの周知計画及び夜間・早朝や休日等の緊急時における連絡体制

センター周知計画	<input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの配布 <input checked="" type="checkbox"/> 出前講座などの活用 <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> SNS・HPなどの活用 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡体制 (センター内)	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急時の連絡網の策定 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡先・窓口の周知方法 (住民向け)	<input checked="" type="checkbox"/> 自動再生アナウンスによる緊急連絡先の案内 <input type="checkbox"/> 輪番制による携帯電話への転送 <input type="checkbox"/> 留守番電話の録音案件への折り返し対応 <input type="checkbox"/> 併設施設への電話転送による対応 <input type="checkbox"/> その他（ ）

○苦情対応体制の整備

Q. 苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策について記録しているか。

- ☒ 記録している (⇒ 記録の管理方法：包括専用のサーバーにて記録を管理・紙面にもコピーして専用ファイルに保管している。)
- ☐ 記録していない

○プライバシー確保のための環境整備

- ☒ 個人情報の取り扱いについて区の契約・法人の規定などにに基づき対応している。
- ☒ 相談スペースの確保を行い、相談しやすい環境を整備している。
- ☒ PC端末の画面が関係者以外に見えないよう配置への配慮を行っている。
- ☒ その他 (包括専用サーバーを利用し法人内からもアクセスできないようにしている。PC にはウイルス対策ソフトを入れて漏洩防止にあたっている。)

2 個別業務

(1) 包括的支援事業

① 総合相談支援事業

○総合相談支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
積極的に地域に出向き見守り活動を行っているが、町会との連携強化が不足している。	<ul style="list-style-type: none"> ・町会のイベントへの参加。 ・多問題ケースの解決に向けて関係機関と積極的に連携していく。

○地域包括支援ネットワーク構築

会議体	開催回数（開催時期）	内容（複数チェック可）	備考
地区町会長会議 （又は地域情報連絡会）	年 1 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
相談協力員連絡会	年 1 回（7 月）	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> 事例検討会 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
地区別連絡会	年 2 回（2 月・7 月）	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 交流会 <input checked="" type="checkbox"/> 事例検討会 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
地区民生・児童委員協議会	月 1 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
出前講座等 ※主にネットワーク構築を目的と した講座を記載 ※個別の各事業に関連するもの は、該当事業の欄に記載	年 3～4 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	（開催先団体名） ゆりの木サロン
	年 4 回	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	（開催先団体名） くじらハウス
	年 1 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 研修の企画・実施 ）	（開催先団体名） みんなのたすけあいセン ター赤塚

○地域における関係機関・関係者のネットワークの管理

把握情報	<input checked="" type="checkbox"/> 介護サービス事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員 <input type="checkbox"/> その他（ ）
管理方法	<input type="checkbox"/> マップ（紙） <input type="checkbox"/> マップ（データ） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（紙） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（データ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
地域特性の把握内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな UR 住宅があり、高齢化が進んでいるため、団地内で認知症や精神疾患の方の問題を抱えている。 ・生活圏内に坂や階段が多く、高齢世帯の買い物、通院等、外出に支障が出ることが多い。 ・認知症、精神疾患の問題を抱えている世帯が多い。

○高齢者見守り事業

	登録者の状況把握目標	把握方法	相談協力員との連携方法・時期等
ひとりぐらし高齢者 見守り対象者名簿	(新規) 100%	訪問して状況の確認を行う。	毎年、相談協力員研修の後に情報交換の時間を設けている。
	(新規以外) 100%	電話又は訪問で全員の状況を確認する。	ほかにも民生児童委員ごとに担当職員を定め、随時電話で相談を受けている。
高齢者見守り キーホルダー	登録勧奨、普及・啓発方法		
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域イベント参加 <input checked="" type="checkbox"/> シニアクラブ・サロン等の訪問 <input checked="" type="checkbox"/> 個別訪問時の情報提供 <input type="checkbox"/> パンフレット作製・配布 <input checked="" type="checkbox"/> センター主催事業実施時における広報 <input type="checkbox"/> センターだよりの活用 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員や関係機関との連携 <input type="checkbox"/> その他 ()		

② 権利擁護事業

○権利擁護事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
虐待、権利擁護の対象者は年々増加傾向にある。職員の入れ替えがあった場合の継続支援体制が不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が権利擁護関連の研修に参加し、知識を深める。 ・主担当のほかに副担当を付けて随時相談しながら支援をする。 ・3職種で定期的に会議を開催し、支援の方向について検討する。 ・積極的に地域の介護支援専門員と協力して解決に向けて協働する。

○権利擁護事業における実施事業等

会議名	会議種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
虐待防止研修	虐待防止・対応	年2回	主催（研修会）	
特殊詐欺、消費者被害	消費者被害・特殊詐欺等の防止・対応	年1回	主催（講演会）	警察に依頼 地域の集まりにも周知活動を行う。

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

○包括的・継続的ケアマネジメントにおける課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
対応が難しい個別支援における地域の介護支援専門員からの相談に迅速に対応し支援する力を付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の介護支援専門員が相談しやすい雰囲気作り。 ・職員の対応能力のスキルアップのための事例検討会、研修の機会を作る。 ・定期的に勉強会を開催し、お互いに顔を知る機会を増やし知識を深める。

○事業者交流会等（包括的・継続的ケアマネジメント支援における会議や研修）の開催計画

会議名	方法	開催回数（開催時期）	テーマ・内容	参加対象	備考
赤塚地区主任介護支援専門員交流会	交流会	年４回	未定	主任介護支援専門員	
下赤塚地区介護支援専門員交流会	事例検討会	年１回	未定	介護支援専門員	
下赤塚地区介護支援専門員研修会	研修	年１回	未定	介護支援専門員	
気づきのスーパービジョン勉強会	事例検討会	年３回	未定	介護支援専門員	
赤塚地区事業者交流会	交流会	年１回	未定	地域の事業所多職種	

④ 第１号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

※「（２）介護予防・日常生活支援総合事業」との関連性が深いため、併せて記載。

⑤ 地域ケア会議推進事業

○地域ケア会議の実施における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
地域には精神疾患を抱えて暮らし、地域から孤立している方が多数いる。地域ケア会議等で検討を重ねてきたが、問題解決に長い時間を要している。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関と連携し、早めの受診につなげる方法を検討する。 ・近隣の方からの情報提供が入るよう、民生児童委員や町会等との連絡を密に行う関係作り。 ・近隣のかかりつけ医との連携強化、包括の周知活動。

○実施する地域ケア会議

会議名	開催回数（開催時期）	テーマ	備考
ケアマネジメント支援型地域ケア個別会議（小地域ケア会議）	年1回（10月頃）	精神疾患、認知症、権利擁護など	
日常生活圏域レベル地域ケア推進会議（地区ネットワーク会議）	年1回（1月頃）	8050問題、居場所作りなど	

※地域ケア会議として位置付けられている「認知症初期集中支援チーム員会議」については、「⑧ 認知症総合支援事業」で記載。

⑥ 在宅医療・介護連携推進事業

○在宅医療・介護連携推進事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
高齢者の在宅医療に関わる支援を行う際の医師、医療機関の相談員、訪問看護ステーション、介護事業所等と速やかに調整が出来るよう、情報共有したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・退院時は出来るだけ退院前カンファレンスに参加する。 ・医療系サービスとの交流会開催や合同研修への参加。 ・地域のかかりつけ医との連携強化（プランの交付、挨拶周り等）。

○在宅医療・介護連携推進事業における実施会議等

会議名	開催回数（開催時期）	内容	備考（連携先）
相談員交流会	年1回（11月）	主催（交流会）	相談員のいる医療機関
医療介護連携会議	年1～2回	主催（交流会）	赤塚・成増・徳丸地区の医療機関、介護事業所、薬局等

⑦ 生活支援体制整備事業

第2層協議体との 関わり方について	支え合い会議には毎回出席し、事業や講座のサポート、活動の周知を行う。支え合い会議で把握した地域課題については地域包括支援センターで支援方法を検討していく。
第2層協議体と専門職 との連携について	地区ネットワーク会議を通じて多職種が地域の事業に参加するよう、働きかけを進める。

⑧ 認知症総合支援事業

○認知症総合支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
認知症の普及・啓発活動を強化しているが、認知症サポーターの活動の場が少なかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターが参加できるイベントや研修の開催を企画。 ・認知症サポーター養成講座の協力依頼。

○認知症総合支援事業における実施事業・会議等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座	年3回以上	主催（研修会）	介護施設、一般向け
認知症の方を介護する家族会	認知症家族交流会支援	年3～4回	参加事業における普及啓発	輪番制で参加
認知症初期集中支援チーム員会議	認知症初期集中支援事業	年6回開催	その他（備考に記載）	事例検討

認知症カフェ支援	認知症カフェ支援	年3～4回	参加事業における普及啓発	ミニ講座、地域交流 周知活動
図書館イベント	その他（備考に記載）	年1回(9月)	参加事業における普及啓発	認知症について普及啓発
声掛け訓練	認知症声かけ訓練	年1回	主催（研修会）	
認知症サポーターフォローアップ	認知症サポーターの活動支援	年1回	主催（交流会）	講座、交流会。勉強会等

（２）介護予防・日常生活支援総合事業

① 介護予防・生活支援サービス事業 ② 一般介護予防事業

○介護予防・日常生活支援総合事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
・元気力向上教室への参加、10の筋トレへの参加を促してきたが、サロンへの参加につなげることが難しかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者をマッチングしてサロンや地域の居場所につなげていく。 ・元気力向上教室への参加人数の増加に努める。 ・住民主体訪問型サービスの安定利用と団体支援。

○介護予防・日常生活支援総合事業における実施事業等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
下赤塚元気力測定会	介護予防把握事業	年1回	参加事業における普及啓発	サロンの測定会
介護予防講座	介護予防普及啓発事業	年6回	主催（研修会）	介護予防体操 10の筋トレ紹介
地域リハビリ調整会議	地域リハビリテーション活動支援への協力	年1回	その他（備考に記載）	リハビリ職との連携強化